

みんなを守る

119

火災から尊い命を守る

「全国秋季火災予防運動」が始まります

統一標語 「火のしまっ 君がしなくて 誰がする」

11月9日から15日までの1週間、秋の火災予防運動が実施されます。

この運動は、火災が発生しやすい季節を迎えるにあたり、住



民のみなさんに、防火防災に関する正しい知識と防災行動力を高めていただくことにより、火災の発生・拡大を防止し、尊い生命と貴重な財産を守ることを目的としています。

火災予防運動期間中、立入検査や消防演習などさまざまな行事が行われます。この機会に防火について考えてみませんか？

住宅防火のいのちを守る7つのポイント
 ～3つの習慣・4つの対策～
 3つの習慣
 ・寝たばこは、絶対やめる。
 ・ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。

手作りの「しめなわ」で正月を迎えませんか？

歴史民俗資料館では、毎年大好評の「しめなわ」作りを行います。自分で作ったしめなわで新年を迎えませんか？ 初めての人、2回目の人、いずれも大歓迎です。



- 日 時 12月13日(土) 13:00 受付 13:30 開始
- 場 所 カルチャーセンター 大会議室
- 料 金 無料 (はさみを持参ください)
- 募集人数 50人
- 申込み方法 歴史民俗資料館の窓口、電話、FAXにて、名前と連絡先をお知らせください (月曜～水曜は休館日のため電話での申し込みはできません)。
- 申込み・問合せ先 歴史民俗資料館 ☎・FAX 932-6312

11月わくわくデイサロン 12月

65歳以上 男女とも募集しています 初めての方大歓迎!

21日(金)
 楽楽手工芸
 講師 合屋三千代 先生
 自己負担金 300円



3日(水)
 さくらアート
 講師 福祉課スタッフ
 自己負担金 500円



26日(水)
 ハンドベルと懐かしい唱歌
 講師 近藤美奈湖 先生
 自己負担金 300円



5日(金)
 癒し・機能リハ&知能リハ
 講師 福祉課スタッフ
 自己負担金 200円



28日(金)
 フラワーアレンジメント
 講師 福祉課スタッフ
 自己負担金 500円



10日(水)
 ケアピクス
 講師 林崎万里子 先生
 自己負担金 300円



11月19日(水) 14:30～水戸病院の誕生日会において、わくわくデイサロンの参加者がケアピクス(体操)とハンドベル演奏を行います。

12日(金)
 塗り絵
 講師 合屋三千代 先生
 自己負担金 200円



- 申込資格 65歳以上で町内に住所を有する人
- 開催日時 水・金曜日の朝(10:00～12:00)
- 場 所 ボランティアセンター1階
- 定 員 30人 ※予約が必要です。
- 申込み・問合せ先 福祉課 ☎932-1151(内線126)



- ・ガスこんろなどのそばを離れる時は、必ず火を消す。
- 4つの対策
- ・逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器などを設置する。
- ・寝具や衣類からの火災を防ぐために、防災製品を使用する。
- ・火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器などを設置する。
- ・お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

※ 火災予防運動期間中、町内全域にわたり消防署・消防団では、防火を呼びかける巡回広報を行います。また、午前7時と午後9時にサイレンを1回鳴らします。
 みなさまのご理解とご協力をよろしく願います。

「カセットコンロ」は安全に使いましょ

いよいよ冬到来、寒い季節にはコタツで温かい鍋料理... 思い出すだけでも喉がなりそうです。
 この鍋料理に、欠かせないのがカセットコンロ。多くの家庭で使用されています。カセットコンロは配管がいらず持ち運びができ、簡単に使えることから幅広く活用されています。しかし、間違えた使い方をすると思わぬ事故を招くこととなります。
 カセットコンロは通常のガスレンジと異なり、熱が底面に伝わりやすい構造になっています。このため、長時間の使用や大きな鉄板などを使用すると、異常加熱によってテーブルを焦がしたりボンベが破裂することがあります。



- ・ボンベのカバーに少しでもかぶさるような、大きな鉄板や鍋などは使わない。
- ・コンロを2台以上並べて使用しない。
- ・他の熱源(ストーブなど)の近くでは使用しない。
- ・汁受皿などの焦げ付きや油分はその都度きれいに除去する。
- ・炭の火おこしなど、炭をのせて使用しない。
- ・カセットボンベのガスは完全に使いきって、各町のゴミ回収の取り決めにより処理する。
- ・その他、取扱説明書の注意事項などを遵守し使用する。

カセットコンロを使用する時は、次のことに十分注意し正しく使いましょ。